

# 第4号

平成26年1月1日発行

編集/発行 大垣市農業委員会  
(大垣市丸の内2丁目29番地)

☎ 0584-81-4111(内線532)  
Fax 0584-81-4899

# 大垣市 農業委員会だより

## 新春のご挨拶

大垣市農業委員会

会長 岩井 豊太郎

新春をお健やかにお迎えることとお慶び申し上げます。

私は、今年はこのほか緊張感を持って新年を迎えました。

ご存じのように、昨年から我が国のコメ政策が、大きく改革の方向に向かって動き出したということですが、この背景は、大詰めを迎えたTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)交渉を踏まえて、日本農業の国際競争力強化が必要という危機感からだと思います。

政府は、「5年後を目途に生産数量の配分に頼らずにコメ



の生産をやっていく農業を目指す」とし、昭和46年から始まった減反政策に対するコメ交付金を平成26年度から半減し、5年後には廃止する方針です。減反と高い関税で支えられてきた米価からの大きな政策転換です。減反廃止が目指すのは、「農家自らの判断による作付け」「経営意欲を持った農家が活躍できる環境を整備する」です。

岐阜県では、農業就農者の急速な減少と、平均年齢が70歳という高齢化が進んでいる現状で、この政策をどのように理解

し、さらに中山間地域の農業をいかに守っていくか、大きな課題だと思えます。

今年も、日本農業の戦後最大の激変の年になると思っています。皆様と共に「大垣市の今後の農政のあり方」に取り組んでいく所存です。

ご指導をよろしくお願いいたします。

### 内容

- ◆新春のご挨拶 1
- ◆農業委員の紹介 2
- ◆農業委員が先進地を視察 3
- ◆担い手紹介  
(農事組合法人 わごう) 4
- ◆キッズキッチンを開催 4
- ◆耕作放棄地を解消
- ◆農業委員会委員選挙人名簿  
登録申請書の提出を忘れずに
- ◆大垣市農地賃借料情報





## 農業委員が先進地を視察

農業委員会では、農業先進地を視察するため、平成25年11月22日（金）に中津川市の「ちこり村」内にある農業レストラン「バーバースダイニング」と中津川市農業委員会、(有)恵那栗を視察しました。

この日参加した農業委員19名は、「バーバースダイニング」で地産地消の仕組みづくりの説明を受けました。ここは、女性農業者が農家レストラン経営を行い、地元で採れた農産物を地元で提供しており、安心・安全の食の提供を行っています。

また、中津川市農業委員会と(有)恵那栗では、耕作放棄地対策について説明を受け、圃場の視察を行いました。中山間地にある耕作放棄地の解消策として、両者は協同して栗園に整備し、現在約20haの栗園の管理を(有)恵那栗が行っています。

いずれも、豊かな発想と創意工夫により地域農業の振興・発展に向けた取り組みを行っており、今後の活動の一助となる視察となりました。



## 担い手紹介② 農事組合法人 わごう

「農事組合法人わごう」は、40年以上続く歴史ある営農組織です。和合、三城地区を中心に農地の集積を図り、作業効率の向上、コスト削減など農業経営に努めてまいりました。そして、平成24年1月に将来的に安定した経営体として永続性を確保するため、法人組織として新たなスタートを切りました。

米価下落やTPP交渉への参加など、厳しさを増す農業情勢に対応するため、さらなる水稲栽培技術の向上を図っています。また、遊休農地や稲作には不向きな農地を利用し野菜栽培に取り組み、新たな収益の確保と遊休農地の解消に貢献しています。

今後は、住宅街が近隣にある立地を活かし、組合事務所に直売所を併設し、ブランド米や野菜など付加価値の高い商品販売を行い、6次産業化を進めていきます。また、安定的な農業経営を維持し、地域の農地の保全に努めていきたいと考えています。



### 概要

住 所：大垣市津村町1丁目226番地

代 表 者：日比野 久

設立年月日：平成24年1月1日

(旧大垣市第一機械化営農組合は昭和43年に設立)

組合員数：400戸

経営面積：約95ha

経営内容：水稲栽培、水稲育苗、小麦栽培、  
ブロッコリー栽培、ブロッコリー育苗、  
スイートコーン、加工用キャベツなど

電話番号：0584-74-5573

●●● キッズキッチンを開催しました!  ●●●



平成25年10月7日(火)に墨俣保育園で「キッズキッチン」が開催されました。

食農コーディネーターの(有)マイトイの皆さんが、年長児と「ラディッシュのまるやかスープ」作りに取り組みました。

子どもたちは野菜をみじん切りにしたり、ミキサーにかけ、鍋でスープを作ったりとなかなかの腕前。

このスープには、子どもたちが栽培したラディッシュなどが入っており、出来上がりを待つ間には、地元の大江克己さんが子どもたちに地産地消の大切さのお話をしてくださいました。

これは、岐阜県が主催する「食べて・学んで！地産地消推進事業」の一環として行われ、幼児を対象とした食農教育として「農産物を栽培・収穫し、調理し、食べる」という一連の活動を推進することを目的に事業を展開しています。

2月11日(火・祝)に、ソフトピアジャパンで「キッズ・キッチンフェスタ in Gifu」が開催されます。

## 耕作放棄地を解消！



農業委員会では、農地パトロールを平成25年8月から9月にかけて実施し、耕作放棄地の所有者に対して、農地法に基づく指導を行いました。

また、耕作放棄地解消対策事業として、平成25年11月13日に赤坂地区の休耕田で、地域の担い手である営農組織の「D.I.B(代表 林達也さん)」が、トラクターや草刈機で草刈りを行いました。今後、利用権設定を行い、農地復元後は、水稻の栽培が行われる予定です。

今後とも、地域と連携を取りながら、耕作放棄地の解消に努めていきます。

農地は食料の生産基盤である大切な財産です。また、耕作放棄地は不法投棄や病虫害の発生、有害鳥獣の隠れ場所になるなど、近隣の農地や住民に大変な迷惑がかかります。農地をお持ちの方は適正な管理をお願いします。



## 「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」の提出を忘れずに!

農業委員会の選挙人名簿は、毎年1月1日現在における資格を調査し、登録しなければなりません。

選挙人名簿の登載は、申請によって行われますので、1月10日(金)までにお配りした登載申請書の提出をお願いします。

## 大垣市農地賃借料情報

平成25年1月から12月までに、農業経営基盤強化促進法に基づき利用権設定された賃借料及び農地法第3条許可により設定された賃貸借における賃借料水準(10a当たり)は、次のとおりです。

〈田(水稻)の部(10a当たり)〉

締結(公告)された地域名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数(筆)	使用賃借によるもの(賃借無料のもの)(筆)
大垣地域	4,000	4,200	4,000	56	2,224
上石津地域	1,000	1,000	1,000	2	101
墨俣地域	4,400	5,000	4,000	15	16

※市街化区域は除く